

読者のページ

School Teacher @ Voice

報告

学校別進路ガイダンス

卒業後の進路を目標へ

昭和の時代にはほぼ無かった『高校での進路ガイダンス』ですが、平成から令和の時代には社会の不況も相まって結構頻りに実施されています。12月17日(金)も行われましたが、この日は今までと少し傾向が異なりまして、特別時間割期間中なので午前3コマだけの時間割ですが、その時間を全てガイダンスに活用しました。3コマの時間を4つに分割し、



①全体会 (8:50) ②講座Ⅰ (9:40) ③講座Ⅱ (10:20) ④講座Ⅲ (11:00) として、まず全体会では生徒全員が、

進路実現について『今すべき事』の大きな話を聞きました。その後、講座ⅠⅡⅢでは自分で選んだ3つの学校の講師の先生から話を聞きました。この日、短大の数は何と50です。メチャ多い！因みに就職・公務員希望者は、講座ⅠⅡⅢの時間を通して『就職・公務員対策講座』を行いました。

「答えは最低3人です。では、どんな人が乗るの？」など、普段の授業では聞かない話がたくさん出ていました。まあ中には「うちの何がNO.1か?」「この学校で?」など自校を売り込んでいる学校もありますが、このガイダンスはそれもOKです。ガイダンスが終わった後の生徒の感想も、「前に来てない学校の話が聴けた。」「時間(30分)がちやうど良かった!」など、概ね好評でした。これで進路について皆真剣になってくれるかな??

「単に就職率100%を信じない方がいいです。就職できなかった人を分母から外してはいます。デザインを2年間勉強し、ガソリンスタンドに就職って場合も!」などの話が専門学校の部屋でされてました。看護・医療系の部屋では、『エッセンシャルワーク』と黒板に書かれていました。どこもリアルです。講座ⅠⅡⅢでは、「救急車って何人1組で動かせますか?5人?」



食費小ブースも大盛況

2月の行事予定 ※予定なので、その都度しっかり確認を!

1	火		15	火	(生徒休業日)
2	水	立会演説会・全校集会	16	水	特色選抜入試・(生徒休業日)
3	木	教育相談・特色選抜願書受付(~7日)	17	木	部室点検
4	金		18	金	学年末考査1
5	土	進研模試	19	土	
6	日		20	日	
7	月		21	月	学年末考査2・特色合否発表
8	火	マラソン大会	22	火	学年末考査3
9	水		23	水	天皇誕生日
10	木		24	木	学年末考査4・複数選抜願書受付
11	金	建国記念の日	25	金	学年末考査5・式場設営
12	土		26	土	
13	日	教育相談	27	日	
14	月	短縮授業(40分×7)	28	月	卒業式予行

今のクラスで過ごせるのも残り2ヶ月、しっかり楽しもうぜ!



シンイカワダニ

新たなホームページがやって来た! シン・エヴァンゲリオン シン・ゴジラ シン・ウルトラマン シン・仮面ライダー etc.

シン・OOがなど、古き良きモノが最近どんどんリメイクされ、更に面白くなって帰ってきてます。そしてここ、伊川谷高校でも『シン・ホームページ』が稼働を始めました。更新もすぐ分かりますし、従来より軽いです。一度ご来訪してみてください。旧HPにリンクがあります。



シン・ホームページのトップ画面

「あ、割れた!」これを『失敗』といいますが、偉大なる実験はたまたさんの失敗から生まれる丸底フラスコを注視

「ああああ〜」危険な実験です!



入室許可証の束を見せる森田先生

令和3年最後の学年集会

12月22日(水)の3限目は柔道場で令和3年最後の学年集会が行われました。まずは梅谷Tから「主体的に行動できる様に!」との話があり、次に森田Tが5組の9ヶ月間に発行された入室許可証・遅刻欠席メモの束を見せ、「これだけの対応を先生達はしています!」と、生徒皆の自覚を促す話をしました。そして野田Tからは修学旅行についてQ&A形式での話があり、最後に福田Tからの、「薬と楽しいは同じ字だけ意味は大きく変わる。薬の中には新たな学びはない。適度なストレスは自分にプラスとなっている証拠。多くを経験して下さい。」という話で集会は終わりました。

理科って楽しいな

化学基礎 潜入レポート

高校の授業って、どんなことしたのかな?そんな家の方の疑問にお答えするため、今回は1組の『化学基礎』の授業を潜入取材してみました。この日の内容は何と『実験』です。理科の教師になりましたかった編集長、心躍ります。一方方は噴水起こってる、よね、もう一方方は起こってない。何でかな?伊藤先生の語り口調の面白いだけに、皆考え込みます。そう、この『何でかな?』が理科を学ぶ原動力です(笑)。

「なんでこうなるか、(考えて)書いてね!」伊藤先生が問いかけます。一生懸命、プリントに解答をぶつける生徒達です。実験は他にもたくさんあります。「離れない本です!」ここでページを交互に重ね合わせただけの1組屈強の勇者I&M君が力一杯に引張りまくります。しかし離れない2冊の本、接着剤で付け



丸底フラスコに5ミリ程の水を入れて沸騰させると、

「あ、割れた!」これを『失敗』といいますが、偉大なる実験はたまたさんの失敗から生まれる丸底フラスコを注視

こんな感じで化学基礎の授業は進んでいきました。どうですか、保護者の皆さんもちょっと受けてみたくなったでしょ(笑)。皆で目指そう、ドクター!中松!※危険な実験です!